

市内事業所のごみ減量やリサイクルに関するアンケート調査

Q 1 貴事業所の概要について

事業所名			
業種 [主な事業活動1つに○]	1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 4. 運輸業 5. 情報通信業 6. 卸売業 7. 小売業 8. 飲食店 9. 金融・保険業 10. 不動産業 11. 駐車場業 12. 旅館・ホテル 13. 医療・保健衛生 14. 社会福祉 15. 教育 16. その他のサービス業 17. その他 ()		
事業所形態 [主な事業形態1つに○]	1. 飲食店・レストラン 2. 食料品小売業 3. 食料品以外の小売業 (日用品等物品販売店) 4. スーパー, 百貨店, コンビニエンスストア 5. ホテル・旅館 6. 上記以外の事業所形態 (オフィス[建設業, 製造業, 運輸業等の管理・事務部門], 金融・保険業や不動産業・学校等)		
従業員数	人	全社 従業員数	人
資本金	万円		
上場, 非上場の状況	1. 1部又は2部上場 2. ジャスダック・マザーズ・ヘラクレス等 3. 上場はしていない		
事業所内における社員 (学生) 食堂の有無	1. 有り 2. 無し	住居併設 の有無	1. 有り 2. 無し
回答者の部署	1. 環境管理担当 2. 総務 3. その他 ()		

※ 従業員数, 資本金は平成20年12月末現在の状況でお答えください。なお, 従業員数についてはパート・役員を含む人数でお答えください。

Q 2 現在, 地球上の二酸化炭素の量が増加し, 気温が徐々に上昇する地球温暖化が急速に進んでいます。事業活動において地球温暖化防止のために行っていくべきであると思われるものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

— [あてはまるものすべて○印] —

1. 業務用・通勤用等の自動車の利用抑制や低燃料車の購入・導入
2. 照明, パソコン, コピー機などは昼休みなど長期間使用しない場合に電源をこまめに切ったり, 冷房, 暖房の温度を控えめにする
3. 省エネルギー型のオフィス機器などを利用する 4. 太陽光発電等自然エネルギーを活用する
5. ペーパーレス化や食材や原材料の効率的な利用などごみの減量化に取り組む
6. 紙おしぼり, 割りばしなど使い捨て容器の削減に取り組む
7. OA紙, 古紙類(新聞, 雑誌, 段ボール), 缶, びんなどの分別によるリサイクルの促進
8. 事業所敷地, 壁面, 屋上などの緑化の促進 9. 従業員の環境意識の向上のための啓発研修

Q 3 環境に対する方針を定めていますか。あてはまるもの1つを選択してください。

— [あてはまるもの1つに○印] —

1. ISO14001 や KES (※) の認証を取得している 2. 独自の環境方針を持っている
3. 定めていない (理由: _____)

※企業等の経営に当たって環境への負荷を管理・低減するための仕組み「環境マネジメントシステム」の規格 (ISO14001 より分かりやすく取り組みやすい地域共有の規格)

Q 4 ごみ減量に取り組む事業所内の責任者を定めていますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 専任の責任者を定めている 2. 総務等兼任だが定めている 3. 定めていない

Q 5 事業所から排出されるごみ量を把握していますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 重量の計算や袋数を数えて把握している 2. ごみ収集業者（許可業者）に聞くなどして把握している 3. 把握していない

Q 6 事業所から排出されるごみの処理をどうしていますか。（産業廃棄物は除く）

あてはまるものをすべて選択してください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 民間ごみ収集業者（許可業者）へ収集・運搬を委託 2. 自社で市のごみ処理施設へ搬入
3. 自社の処理施設（生ごみ処理機等）で処理 4. 納入業者に返却（引き渡し）
5. ビルの管理会社に任せている（把握していない）
6. 事業活動からごみはほとんどでない（少量なので家庭ごみと一緒に市の回収場所に排出している）
7. その他（具体的に：_____）

Q 7 排出するごみを資源とその他のごみに分別していますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 分別排出場所を決め従業員が分別している 2. 清掃委託会社が分別している
3. 分別していない

1 あるいは 2 と回答いただいた方にお尋ねします。分別・リサイクルしている品目はどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 新聞紙、雑誌 2. 段ボール 3. 使用済み OA 用紙、コピー用紙
4. パンフレット等 PR 用印刷物 5. 機密書類 6. 牛乳パック
7. びん 8. 缶 9. ペットボトル 10. 食品残渣 11. 使用済みてんぷら油
12. 発泡製トロ箱 13. トナーカートリッジ 14. 蛍光管 15. 乾電池
16. その他（具体的に：_____）

3 と回答いただいた方にお尋ねします。分別していない理由を教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 資源化できそうなものが出ない 2. 分別するのが手間
3. 分けた資源を置く場所がない 4. 分別の仕方が分からない（資源化可能物かどうか分からない）
5. 分別を前提とする収集体制になっていない（分別しなくても収集してくれる）
6. 分別ボックス購入等費用がかかる 7. 分けても引取先がない
8. 社員に分別を浸透するのは難しい 9. 機密書類が多く資源化が困難
10. 分別してもごみ処理費用は安くない 11. その他（具体的に：_____）

Q 8 古紙類、缶などの資源化物について、従来有価で取引されていたものが、世界同時不況の影響を受け、引取価格の急激な下落もしくは逆有償（お金を払って）での引取という状況が生じています。今後の資源化物の取扱について、現在、どのように考えていますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 資源の有効活用のため分別を継続する予定
2. 逆有償での引取は負担となるので見直す予定（ごみとして処理するなど）
3. 未定（検討中）
4. その他（具体的に：_____）

Q 9 分別した古紙類、缶、びん等が実際にリサイクルに回されているか確認していますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. リサイクルルートの現場を直接確認している
2. 回収業者に回収後の処理の方法を聞いている
3. 確認していない

Q10 回収品目や回収日を一緒にする等、周辺事業所と共同（ビル単位や商店街単位など）で資源化物の効率的な回収に取り組んでいますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 現在取り組んでいる
2. 取組の話し合い等準備をしている
3. 上記のような回収方法は知っているが取り組んでいない
4. 上記のような回収方法自体を知らない
5. その他（具体的に：_____）

1 あるいは 2 と回答いただいた方にお尋ねします。取り組んでいる、取組の話し合い等準備をしている場合について、品目を教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 新聞紙、雑誌
2. 段ボール
3. 使用済み OA 用紙、コピー用紙
4. パンフレット等 PR 用印刷物
5. 機密書類
6. 牛乳パック
7. びん
8. 缶
9. ペットボトル
10. 食品残渣
11. 使用済みてんぷら油
12. 発泡製トロ箱
13. トナーカートリッジ
14. 蛍光管
15. 乾電池
16. その他（具体的に：_____）

Q11 ごみ減量、分別・リサイクルに関する情報は主に何を参考としていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 京都市の広報物、パンフレットなど
（冊子「事業系廃棄物の減量及び適正処理を図るために」、「事業系ごみの処理方法」など）
2. 収集業者（許可業者）
3. 同業種の組合、業界団体等
4. インターネットのホームページ
5. その他（具体的に：_____）

Q12 従業員に日頃から地球温暖化対策、省エネルギー、ごみの減量、分別・リサイクルなど環境に配慮した行動を実行するよう研修会等を実施していますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|--|------------------------------|
| 1. 年に数回定期的に実施している | 2. 必要に応じて環境に配慮した行動の呼びかけをしている |
| 3. 京都市、エコロジーセンター主催の研修会などに参加したり、参加させている | |
| 4. その他（具体的に：_____） | 5. 何もしていない |

Q13 グリーン購入（※）の社内基準を持っていますか。

（※）製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|---|------------|
| 1. グリーン商品等の基準を設けて実行している | |
| 2. 特に基準はないが、再生品・省エネ商品など環境負荷の少ない商品を選んでいる | 3. 何もしていない |

Q14 事業者内で消費しているOA用紙・コピー用紙等の紙の使用量を把握していますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|--------------------------------|------------|
| 1. 用紙の使用量を把握するとともに、削減目標を設定している | |
| 2. 用紙の使用量を把握しているが、削減目標は設定していない | 3. 把握していない |

Q15 環境保全に関する方針、目標、計画や実施状況などをまとめた環境報告書（※）を作成していますか。

（※）事業活動における環境との関り状況や環境改善のための取組の成果を一般公開するためにまとめた報告書

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 作成し公表している | 2. 作成しているが公表していない |
| 3. 作成していない | 4. 環境報告書自体を知らなかった |

Q16 環境会計（※）を実施していますか。

（※）事業者が環境への取組にかけた費用や、環境負荷低減によって得られた効果を貨幣換算して表示すること

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 実施している | 2. 今後、実施予定である |
| 3. 実施していない | 4. 環境会計自体を知らなかった |

Q17 まちの美化やごみ減量活動について、地域社会との関りがありますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

1. 事業所の方針として地域へ貢献している 2. できる範囲で地域と関わっている 3. 何もしていない

Q18 具体的に、どのように地域への貢献をしていますか。（今後、取り組みたい地域貢献を含む）あてはまるものをすべて選んでください。

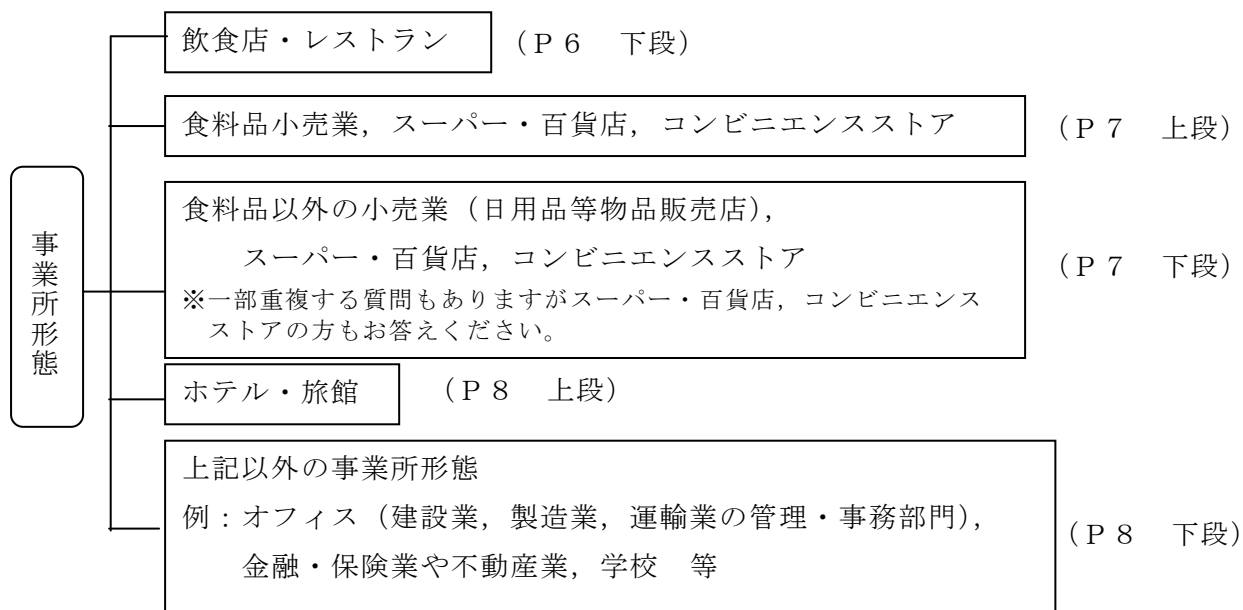
〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 事業所周辺の美化活動
2. ごみ減量に関する講習会の実施（エコ・クッキング教室、ふろしき活用教室など）
3. レジ袋の有料化などの収益による地域への還元
4. 店頭で回収した資源化物の売却益の地域への還元
5. フリーマーケットの開催などのごみ減量イベントへの事業所施設の開放
6. 地域でのごみ減量活動への協賛などの財政的な支援
7. その他（具体的に：_____）

Q19 ごみ減量の具体的な取組について

■ 貴事業所が該当する事業所形態について、P 6～P 8の間にお答えください。

※事業所形態の種類と問の関係は次のとおりです。



■ 各問に示すごみ減量対策項目ごとに「1. している 2. ある程度している 3. していない」の選択肢から一つだけお答えください。

※個々のごみ減量対策項目で貴事業所の活動に該当しない場合は「3. していない」に○印を付けてください。

飲食店，レストランの方にお尋ねします

以下のア～サの質問について，それぞれ1～3のうち1つだけ選択し○印をつけてください。
1. している 2. ある程度している 3. していない

ごみ減量対策項目	選択肢
ア 食べ残しが少なくなるようなメニューの工夫はしていますか	1—2—3
イ 有機堆肥で育てた野菜を食材として利用していますか	1—2—3
ウ 使い捨て食器を極力少なくしていますか	1—2—3
エ 使い捨ての紙製品（紙おしぼり，タオル等）の使用を極力少なくしていますか	1—2—3
オ 食材仕入れ用の容器を通い箱化していますか	1—2—3
カ 砂糖等は個別包装でなく砂糖壺等を使用していますか	1—2—3
キ 使い捨てでなく繰り返し使用できるはしを使っていますか	1—2—3
ク 食べ残しの持ち帰りの要望に対応していますか	1—2—3
ケ 調理くず，食べ残しの水切りによるごみ減量をしていますか	1—2—3
コ 調理くず，食べ残しの堆肥化等リサイクルをしていますか	1—2—3
サ レシート等に再生紙を使っていますか	1—2—3

食料品小売業，スーパー，百貨店，コンビニエンスストアの方にお尋ねします

以下のア～サの質問について，それぞれ 1～3 のうち 1 つだけ選択し○印をつけてください。
1. している 2. ある程度している 3. していない

ごみ減量対策項目	選択肢
ア ばら売り，量り売り等を導入していますか	1——2——3
イ 有機堆肥で育てた野菜を販売していますか	1——2——3
ウ レジ袋削減の取組をしていますか	1——2——3
エ できる限り包装の簡素化に取り組んでいますか	1——2——3
オ 売れ残り食品の削減に取り組んでいますか（タイムサービス等）	1——2——3
カ 食料品仕入れ用の容器を通い箱化していますか	1——2——3
キ 詰め替え式容器の商品や再生品を積極的に販売していますか	1——2——3
ク 売れ残り商品等の堆肥化等リサイクルをしていますか	1——2——3
ケ トレイ，牛乳パックなどの店頭回収を実施していますか	1——2——3
コ チラシの削減等に努めていますか	1——2——3
サ レシート等に再生紙を使っていますか	1——2——3

食料品以外の小売業（日用品等物品販売店），スーパー，百貨店，コンビニエンスストアの方にお尋ねします

以下のア～サの質問について，それぞれ 1～3 のうち 1 つだけ選択し○印をつけてください。
1. している 2. ある程度している 3. していない

ごみ減量対策項目	選択肢
ア レジ袋削減の取組をしていますか	1——2——3
イ 帯包装等できる限り包装の簡素化に取り組んでいますか	1——2——3
ウ 商品仕入れに通い箱を使っていますか	1——2——3
エ 詰め替え式容器の商品や再生品を積極的に販売していますか	1——2——3
オ ハンガー等は規格品として再使用できるようにしていますか	1——2——3
カ 販売した電池，蛍光管，薬剤・塗料など有害・危険物を回収していますか	1——2——3
キ 商品の修理相談をしていますか	1——2——3
ク 省エネ，再生原料使用等商品の環境配慮度を PR していますか	1——2——3
ケ 再生品を積極的に販売していますか	1——2——3
コ 包装に再生紙を使っていますか	1——2——3
サ チラシの削減等に努めていますか	1——2——3

ホテル・旅館の方にお尋ねします

以下のア～セの質問について、それぞれ1～3のうち1つだけ選択し○印をつけてください。
1. している 2. ある程度している 3. していない

ごみ減量対策項目	選択肢
ア アメニティグッズの簡素化やディスペンサー方式としていますか	1——2——3
イ 連泊客にタオル交換の可否を確認していますか	1——2——3
ウ 客室内でごみの分別をしていますか	1——2——3
エ 食べ残しが少なくなるようなメニューの工夫はしていますか	1——2——3
オ 有機堆肥で育てた野菜を食材として利用していますか	1——2——3
カ 使い捨て食器などを極力少なくしていますか	1——2——3
キ 使い捨ての紙製品（紙おしぼり、タオル等）の使用を極力少なくしていますか	1——2——3
ク 食材仕入れ用の容器を通い箱化していますか	1——2——3
ケ 使い捨てでなく繰り返し使用できるはしを使っていますか	1——2——3
コ 砂糖等は個別包装でなく砂糖壺等を使用していますか	1——2——3
サ お土産包装については簡易包装に努めていますか	1——2——3
シ 包装に再生紙を使っていますか	1——2——3
ス 調理くず・食べ残しの水切りによるごみ減量をしていますか	1——2——3
セ 調理くず・食べ残しの堆肥化等リサイクルをしていますか	1——2——3

上記以外の事業所形態の方にお尋ねします

オフィス（建設業、製造業、運輸業等の管理・事務部門）、金融・保険業や不動産業・学校等

以下のア～シの質問について、それぞれ1～3のうち1つだけ選択し○印をつけてください。
1. している 2. ある程度している 3. していない

ごみ減量対策項目	選択肢
ア ペーパーレス化に積極的に取り組んでいますか	1——2——3
イ OA用紙の裏面利用をしていますか	1——2——3
ウ コピーは必ず両面コピーしていますか	1——2——3
エ コピーのトナーは再生ルートに渡していますか	1——2——3
オ 事務用品を修理して使うなどしていますか	1——2——3
カ お茶・コーヒー等は紙コップ等ではなくマイカップですか	1——2——3
キ 従業員（学生）の身近な所に古紙回収ボックスがありますか	1——2——3
ク 再生コピー紙、再生筆記用具等を使っていますか	1——2——3
ケ 従業員（学生）食堂では割り箸等使い捨て食器を削減していますか	1——2——3
コ 従業員（学生）食堂で食べ残しが少なくなるようなメニューの工夫はしていますか	1——2——3
サ 自動販売機の空き容器の回収を自販機会社に求めていますか	1——2——3
シ 従業員（学生）食堂で調理くず・食べ残しの肥料化等リサイクルをしていますか	1——2——3

Q20 現在、京都市では、新しいごみ処理の基本計画（今後の京都市のごみ減量、分別・リサイクルに関する目指すべき将来像）の策定を進めています。

今後、事業系ごみの減量、分別・リサイクルを促進するために具体的にどのような取組を必要であると思いますか。

以下のア～サの質問について、それぞれ1～4のうち1つだけ選択し○印をつけてください。
1. 必要 2. どちらかといえば必要 3. あまり必要でない 4. 全く必要ない

具体的な取組	選択肢
ア 業種・規模別などきめの細かいごみに関する情報提供の充実 （ごみの減らし方、分別方法、ごみ減量効果など）	1—2—3—4
イ ごみ減量に積極的に取り組む事業者への表彰制度の創設 （優良事業所の表彰、PR など）	1—2—3—4
ウ 地球環境問題（ごみ問題を含む）に関する出前研修会や講師派遣 など多様な学習・教育機会の充実	1—2—3—4
エ ごみ種別、リサイクル品目などに応じたきめの細かいごみ減量に 関するアドバイスや情報の提供	1—2—3—4
オ 分別・リサイクルの徹底を図るための収集運搬体制の整備 （分別収集を前提とする民間ごみ収集業者（許可業者）体制）	1—2—3—4
カ 分別・リサイクルの徹底を図るためのクリーンセンターの搬入条 件の見直し 〔 民間資源化施設への誘導を図るためのクリーンセンターでの 搬入停止、料金体系の見直し〕	1—2—3—4
キ 自社もしくは民間ごみ収集業者（許可業者）と連携したリサイク ルに関する仕組みづくり支援（生ごみ、剪定枝の堆肥化支援など）	1—2—3—4
ク 古紙類や缶・びん・ペットボトルなどの資源化物のリサイクルル ートの情報提供や少量の排出でも効率的・経済的に分別・リサイ クルできる仕組みづくり支援	1—2—3—4
ケ 民間資源化施設の受入体制、受入料金などのリサイクルを促進す る情報提供の充実	1—2—3—4
コ 中小事業所に限定した市による生ごみ資源化施設の整備・受入	1—2—3—4
サ ごみ量、ごみ処理料金の明確化、分別・リサイクルを徹底するた めの透明指定袋制の導入	1—2—3—4

その他にも強化すべき取組があればご記入ください。

■バイオマス（※1）資源の有効活用について

京都市では、生ごみや汚れた紙ごみを分別収集（週2回）し、バイオガス化によりエネルギーとして活用（発電）するとともに、地域に堆肥化装置を設置し、住民が生ごみを持参・堆肥化するモデル実験（※2）を実施しています。

※1 再生可能な生物由来の資源（生ごみ、紙類、廃木材など）で化石資源（石油、石炭など）を除いたもの

※2 モデル実験の詳細については、同封のパンフレットをご覧ください。

Q21 このような生ごみや紙ごみをはじめとするバイオマスの利活用（バイオガス化、堆肥化など）についてどう思いますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

1. 関心がある
2. あまり関心がない
3. まったく関心がない
4. はじめて聞いたのでわからない

Q22 現在、生ごみについてどのようなリサイクル・処理体制を実施していますか。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 自ら、もしくは関連会社でリサイクル（堆肥化、飼料化など）
2. 民間資源化施設でリサイクル（堆肥化、飼料化など）
3. 京都市のクリーンセンターで焼却処理
4. その他（具体的に：_____）
5. 生ごみが出ない

→ 3 と回答いただいた方にお尋ねします。生ごみをリサイクルしていない理由について教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 排出量が少ないので
2. 分別が手間だから
3. リサイクルに費用負担が生じるため
4. リサイクルに関する情報がないため
5. 分別を前提とした収集体制になっていないため
6. 特に理由はない
7. その他（具体的に：_____）

→ 3 と回答いただいた方にお尋ねします。今後、事業系の生ごみ、紙ごみなどのバイオマスについて京都市にどのようなことを望みますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 京都市によるバイオガス化施設の整備・受入
2. 民間資源化施設への積極的な誘導や支援
3. 特にない
4. その他（具体的に：_____）

Q23 ごみ減量，分別・リサイクルを進めていくためには，市民，事業者（製造者，販売者），京都市がそれぞれの役割を果たすとともに，相互に連携し取り組むことが必要であると考えています。

市民，事業者，京都市の果たすべき役割について，貴事業者のご意見，ご要望，ご提案等あれば，ぜひご記入ください。

区分	記入欄（ご意見，ご要望，ご提案等）
市民	
事業者	
京都市	

京都市にご意見，ご要望，ご提案等あれば，ご記入ください。

※ どうもありがとうございました。同封の封筒に入れて，ご返送ください。

従業員 300 人以上の事業所のみ対象としたご意見記入欄

低炭素社会や循環型社会（特に、2 Rに重点を置いた社会）の構築に向け、事業者（企業）として果たすべき役割や将来ビジョン、これまでの取組内容（実績）について、ご記入ください。
また、既存の資料がありましたらご提供いただきますよう願います。